

分類	3-46	教科名	数学	科目名	生活数学（選択2単位）		
対象学科（コース）	全学科			学年	3	単位数	2
指導目標	<p>数学Ⅰの復習を中心に行い、知識・技能を的確に活用する力をさらに伸ばしていくとともに、進学・就職試験にむけて、基礎計算力を養い、基礎学力を身につけさせる。また、数学検定合格に向けて学習する。</p>						
内容	<p>専門学校進学・就職を考えている生徒の実態に応じて、その内容の程度、範囲を精選して授業を行う。</p> <p>① 就職試験の問題演習 ② 数学Ⅰの復習 ③ 実用数学技能検定準2級レベルの力の習得</p>						
内容の取扱い	<p>① 問題集やプリントを利用する。</p> <p>② 10分間程度で出来る就職試験用の問題演習を行い、それについて解説し理解させる。また、課題を与えるなどして、出来るだけ多くの問題に取り組むことにより、基礎計算力を定着させる。</p> <p>③ 数学Ⅰなどで学習したことの復習を中心に学習する。</p> <p>④ 数学検定の過去問や問題集の演習</p>						
指導計画	学期	指導事項	指導内容				予定時間
	1学期 4～6月	基礎計算、数学Ⅰ演習 数検対策演習	就職試験用問題演習 数と式 数検の過去問を解いて、出題傾向に慣れる。				20
	2学期 7～11月	就職試験用問題演習 数学Ⅰ演習 数検対策演習	就職試験用問題演習 方程式と不等式 数検を受験してその時点での数学力を自己分析する。				28
		就職試験用問題演習 数学Ⅰ演習 数検対策演習	就職試験用問題演習 2次関数 数検を受験してその時点での数学力を自己分析する。				
3学期 12～3月	数学Ⅰ演習	図形と計量				22	
教科書・副教材他	ネオパル数学Ⅰ（第一学習社）						

評価規準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講義	◎	○			
演習	○	◎	○		
定期考査	○	◎	○	◎	
提出物	○				
評価の重点					